



2025年12月19日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 前 山 達 史
(コード番号5337 東証スタンダード)
問合せ先 取締役総務部長 田 中 靖 久
(TEL (06)4795-5000)

新たな事業（系統用蓄電池事業）の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下の通り新たな事業として系統用蓄電池事業（以下、「本事業」という。）を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業の目的

当社は、2025年11月14日に公表しました「連結子会社ダントーテクノロジーズ株式会社の株式会社アルプス建設との業務提携に関するお知らせ」のとおり、蓄電池事業を通じて、脱炭素社会の実現を目的に、蓄電池事業の事業化に向けた取り組みを推進しておりました。

この度、当社は、さらなる脱炭素社会の実現を目的に、系統用蓄電池事業を新たな事業として開始することといたしました。当社は本事業を通じて、天候の影響や時間帯で発電量が変動する再生可能エネルギーを無駄なく消費する調整機能を担うとともに、系統電力網の安定化や更なる再生可能エネルギーの導入拡大に貢献いたします。

2. 事業の概要

(1) 事業の内容

本事業は、案件ごとに合同会社（SPC）を設立し、当該合同会社がアグリゲーター（※1）とのあいだで運用委託契約を締結し、また、業務提携している株式会社アルプス建設との間でEPC業務（※2）に係る委託契約を締結いたします。アグリゲーターは各電力市場での電力取引及び蓄放電の指示・コントロールを行い、株式会社アルプス建設が蓄電池の調達及び付帯設備を含む設置業務を行います。当社は、本事業にて蓄電所運営事業によるインカムゲイン、または、蓄電所の売却によるキャピタルゲインを得ることを目指し、この度、本事業の第1号案件となる「ダントー・アルプス三田市系統用蓄電所」を開始することといたしました。当社は、ダントー・アルプス系統用蓄電所A合同会社を設立し、兵庫県下の蓄電所事業用地を取得、当該事業用地に系統用蓄電池（定格出力2MW、蓄電容量8MWh）を設置・運用するもので、2026年2月に建設を開始し、2026年12月の運転開始を目指します。

① 名称	ダントー・アルプス三田市系統用蓄電所
② 事業主体	ダントー・アルプス系統用蓄電所A合同会社
③ 出資者・出資比率	ダントーホールディングス株式会社 50% 株式会社アルプスエナジー 50%
④ 所在地	兵庫県三田市
⑤ 事業用地面積	345㎡ (104.55坪)
⑥ 設備諸元	リチウムイオン電池
⑦ 蓄電システム出力	2MW
⑧ 蓄電容量	8MWh
⑨ 事業用地取得日	2025年11月19日
⑩ 着工（予定）	2026年2月
⑪ 事業開始（予定）	2026年12月

なお、アグリゲーターは現在選定中であります。

(2) 新たな事業を開始する時期

2026年12月

(3) 新たな事業のために特別に支出した合計額

本事業において、土地及び権利の保有しているダントー・アルプス系統用蓄電所A合同会社の出資持分50%の対価として、685,460円を支出いたします。

建設費等は株式会社アルプス建設からダントー・アルプス系統用蓄電所A合同会社がリースし、運用益により償還します。

当社は本件を含む系統用蓄電池事業を複数案件進めて参ります。

※1 アグリゲーターとは、アグリゲート(aggregate)する者という意味で、「集める」「合計する」と直訳することができます。主な役割は、電力の需要と供給のバランスコントロールや、各需要家のエネルギーリソースを効率的に活用することです。また、「特定卸供給事業者」と呼ばれることもあります。

※2 EPC業務とは、設計(Engineering)、調達(Procurement)、建設・試運転(Construction)の3つのフェーズからなる本事業に係る蓄電設備の据え付け・建設に関する業務です。

3. 今後の見通し

本事業が2025年12月期の通期業績に与える影響は軽微ですが、今後重要な影響を認識した場合には、速やかに公表いたします。

以 上